

TaKeFu SSH NEWS



SSH
Super Science High school

福井県立武生高等学校
SSH 研究推進部
2026 年 7 月 24 日発行

SSH NEWS No.06

06 2年探究文科・探究理科中間発表会

7月14日(火)、5・6限目に「人文社会探究Ⅰ」「自然科学探究Ⅰ」の課題研究中間発表会を開催しました。探究理科11グループ、探究文科9グループの生徒たちは、5月に設定した「問い」に基づき、これまでの研究の経過や得られた成果、今後の研究の方向性についてスライドを用いて口頭発表を行いました。

講師の先生方からは、生徒たちが設定した「問い」の着眼点が興味深く、自らもそのテーマに強い関心を持ち主体的に研究に取り組んでいる様子が伝わってきたとの講評をいただきました。また、課題研究をさらに深めるためには、各教科で学んだ知識や考え方を積極的に生かすことや、先行研究をそのまま踏襲するのではなく、自分たちならではの視点や発想を取り入れた独自性のある研究へ発展させていくことが重要であるとの助言をいただきました。

さらに、今年度は例年と比較してデータの収集量が大幅に増え、研究の論理性も向上しており、研究の質が大きく高まっているとの高い評価をいただきました。発表後の質疑応答では、講師の先生方との活発な意見交換を通して研究を多面的に見つめ直し、今後の探究活動に繋がる多くの示唆を得ることができました。



【探究文科:発表タイトル一覧】

- ・選挙運動における SNS 活用
- ・不安の種類と勉強時間の関係
- ・ハピライン新駅について
- ・再審制度における不服申し立て制度のドイツとの比較と関係者の立場の違いによる見解
- ・英語のスピーキング力へのアプローチ
- ・体力テストからみえてくるものとは
- ・日米間の飲料広告表現の違い
- ・日本の自殺率低下政策とは

【探究理科:発表タイトル一覧】

- ・AI 探査ロボットの開発
- ・水田メタン排出削減計画
- ・ワルカウォータータワーの集水量と蒸発量を考慮した最適形状の検討
- ・断層由来のラドンを観察することで断層の存在を確認できるのか
- ・浮かぶ一円玉と水面の角度について
- ・バナナの皮で効果的な肥料は作れるのか
- ・ゼリーが免震効果を持つ条件とは?
- ・SDS 複合膜に最適なキトサンと SDS の比はなにか
- ・避難所の騒音対策
- ・でんぷんを使って生分解性プラスチックを作ることはできるのか
- ・マイクロプラスチックを身近な材料を使って回収できるのか?

【講師の先生方】

福井大学 理事・副学長 米沢 晋 先生
福井大学 教授 浅原 雅浩 先生
富山大学 学長特命補佐 林 誠一 先生
仁愛大学 教授 高野 秀晴 先生
福井大学 准教授 遠藤 貴広 先生
東京都立大学 客員教授 鳩貝 太郎 先生
東北大学大学院 客員研究員 西出 和彦 先生
シンフォニアテクノロジー 取締役会長 武藤 昌三 先生
越前市武生第三中学校 校長 森岡 裕一 先生
福井県庁高校教育課 野村 幸史 先生